

大項目	環境の把握②感覚や認知の特性についての理解と対応
小項目	文字の違いに気づく
タイトル (教材名)	漢字(ひらがな)を覚えよう
目的 身につけてほしい力	文字の習得
教材の概要 材料 作り方 工夫点など 画像	<p>パワーポイントを使って、よくまちがう文字の正しいものと間違っているもの二つを作成する。</p> <div style="display: flex; justify-content: center; gap: 20px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">対</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">対</div> </div> <p>最初はまちがっているほうを提示し、間違い探しをする。 難しいときは、2枚(正解・まちがい)を交互に提示するとまちがいに気づきやすくなる。</p>
教材の使用方法	よくまちがう文字をについて作成する 勉強というよりは、間違い探しという楽しい雰囲気で行う。
その他	まちがいに気づけば、一本線を足す作業等をし、文字を完成させる取り組みを行う。 本例示は、一本線が足りないものであるが、一本多いもの、偏が足りないものなどバージョンを考える。